



二葉だより

令和4年10月31日 NO.8

墨田区立二葉小学校

校長 山崎 隆



子供たちとの関わり

校長 山崎 隆

今月は「令和の怪物の秘密と子供たちの学び」をお休みして、最近の子供たちとの関わりについてお話しします。

その1「朝のあいさつ」

毎朝、玄関で子供たちとあいさつを交わしています。前期は生活指導部が中心になって大人側からの発信で「あいさつスタンプラリー」や「あいさつ週間」などの取組を行いました。後期になって、カードやスタンプなどに頼らずにあいさつを盛り上げたいという子供側からの発信で、代表委員会の5・6年児童が動画を使って、全校にあいさつについての呼びかけを行ってくれました。その結果、自分からあいさつする、立ち止まって丁寧にあいさつする、しっかりと顔を向けておじぎをする、大きな声で元気にあいさつする児童の姿がとても多く見られるようになりました。登下校を見守ってくださる方々に対する学校外でのあいさつなど、まだ課題はありますが、子供同士の呼びかけで朝のあいさつが良くなってきたことはとてもうれしいことです。

その2「インタビューとお礼の手紙」

3年生の国語の学習で、インタビューを受けました。「クロールや水に長くもぐれるこつ」「背泳ぎや跳び箱のこつ」「早寝早起きするこつ」を教えてくださいという子供らしい質問から、「人生を楽しく生きるにはどうすればいいですか」という大人顔負けの質問までいろいろな内容でした。今までの自分の人生を振り返りながら、真剣にそして楽しく答えさせてもらいました。

後日、時候のあいさつから始まる丁寧な手紙を受け取りました。その一部を紹介します。

さんまがおいしく、夕やけ空に赤とんぼがとぶようになり、肌寒くなってきましたがお元気でしょうか。私はまだ自分の目ひょうはきまっていませんが、これからもっとたくさんの友だちをつくり、しょう来のゆめをきめて楽しい人生にしたいです。しかし、今の生活も楽しいので、これ以上楽しい生活や人生がまっていると思うと、とても楽しみです。

10月に入り、いよいよ秋めいてまいりました。クロールのこつと水に長くもぐれるこつが分かりました。クロールのいきつぎのたつじんを目ざしてがんばりたいです。自分が知らなかったことや知ってたけどくわしく分からないことをおしえてくれてありがとうございました。

寒い風を感じる時期になりました。校長先生に色々質問をして、とても生かせるようになりました。一つ目は、水泳の背泳ぎが上手になりました。二つ目は、とびばこが上手になりました。手を遠くにおいて体を前にしたらきれいにとべました。三つ目は、早ね早おきが上手になったことです。一日にやることを決めて、それをきちんとやって早くねたら早おきができました。これからも月曜日の放送朝会を楽しみにしています。

このような子供たちとの関わりや、毎週月曜日に放送朝会で話をするのは、私の人生の楽しみです。なぜなら、「小学校の先生になる」という夢が叶って今があるのですから。